

土地注記

ロサンゼルス(十一)

日本書院会報

仇花實花
長

九
著者



直接に出て居た。手前が「おしねに伺つたのは、大坪平藏氏の意志をあなたへ御報告する爲めですから、極めて直々申しますが、平藏氏はあなたと故庄治君との仲に出来た金を仰しやるあなたは、私を侮辱する爲に入つたんですね。何儲けで外を駆けずり廻つて居る父親の大兵衛は、何時もの通り金を借りて居た。母親の節子も用達し留守だし、母親の節子も用達し、大坪は御返事は出来ませぬ。私は御返事は出来ませぬ。」

まし、私は御返事は出来ませぬ。

んつて、そうしてあなたにも別に申上げる事はありませんから

早く御歸りをお願ひます」

餘の腹立たしさにガタ

定に歸つて行くと、丁度入れ過ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありやしないよ、お父さん

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

事はありますか?

お父さんは氣がつかぬ。

恵美子の相好が變つて居る事な

いには氣がつかぬ。

恵美子は「今まで何にも聞かせ

たことは知らぬ筈がない、そし

て自分の胸の内が餘りに猛烈なの

で、極口辯護士は二の句も次々

定に歸つて行くと、丁度入れ過

ぎをした大坪家の財産を勧がせよ

うと言はれるのです」

恵美子は「何うせ其ういふ事

が来るだらうとは豫期して居たが、今更ハッと思つた。

それで、庄治君の末亡人、即ちあなたへ對しての條件ですが

あなたが未亡人として相當の態

面を保ち得られるだけ手當は

ひに母親の節子が歸つて來た。

留守の間に其ういふ事が

</